

# 公益財団法人 日本測量調査技術協会

## 平成31(令和元)年度事業計画(第37回理事会議決から)

### 1. 公益目的事業

#### (ア) 技術研究

##### 《自主研究活動》

委員会・部会・WG	検討内容
◆技術委員会	技術委員会活動の検討・実施
◆幹事会	委員会活動の企画立案、統括、調整
◆技術研究部会	共同技術研究(受託・自主)、技術基準作成・標準化
・空中計測・マッピング部会	衛星画像計測、航空センサー計測、MMS、画像処理、マッピング、3次元地図、関係機器・アプリケーションツール
•レーザWG	航空レーザ測量、航空レーザ測深
•MMS_WG	MMS活用
・位置情報・応用計測部会	基準点測量、応用測量、海洋測量、関係機器、関連ソフトウェア
•GNSS_WG	準天頂衛星のcm級測位補強サービス(CLAS)の活用
•河川の深浅測量WG	ダム堆砂測量マニュアル及び積算基準
・GIS部会	地理情報技術、位置・空間情報、ソフトウェア、ハードウェア、データベース、サービスモデル
•BIM-CIM_WG	BIM / CIM、i-Construction関連情報の集約
・国土管理・コンサル部会	防災地理情報、ハザードマップ、社会資本の維持管理、リモートセンシング、その他調査・計画・設計等のコンサルティング
•ドローンWG	UAVレーザマニュアル、公共測量への活用
◆技術普及部会	研修会、発表会、広報

##### 《外部委員等の派遣・外部研究会・協議会等への参加》

主導機関	委員会等名称
内閣官房、国土交通省航空局	小型無人機に係る環境整備に向けた官民協議会、小型無人機の更なる安全確保のための制度設計に関する分科会、無人航空機の目視外及び第三者上空等での飛行に関する検討会
内閣府	IoT推進コンソーシアム準天頂SWG
国土交通省	ICT導入協議会 BIM / CIM導入推進委員会、同幹事会、実施体制WG、ガイドライン・要領基準改定WG、河川ISWG、ダムSWG、土工SWG、国際標準対応WG LPの河川定期縦横断測量への適用検討会 地理空間情報の利活用における個人情報の取扱い及び二次利用の促進に関する検討委員会
(一社)日本測量機器工業会	ISO / TC172 / SC6国内分科会、同TLS規格開発研究作業部会、測量機器JIS化原案作成委員会
(公社)日本道路協会	道路震災対策委員会
(一社)建設コンサルタンツ協会	道路調査設計研究会航測図化WG
(公社)土木学会	ISO対応特別委員会
千葉県	地質環境対策審議会
国土地理院	測量行政懇談会、同部会 地理空間情報の利活用における個人情報の取扱い及び二次利用の促進に関する検討委員会 広報推進協議会 近代測量150年記念事業推進会議 官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)「革新的建設・インフラ維持管理技術/革新的防災・減災技術」アドオン施策運営委員会、準天頂衛星システムを活用した測量の精度評価に関する技術検討部会、3次元測量成果の活用促進に関する技術検討部会

i-Construction推進コンソーシアム	(測技協として参加登録、各会議に参加)
JUTM 日本無人機運行管理コンソーシアム	(測技協として参加登録、各会議に参加)
QBIC高精度衛星測位サービス利用促進協議会	(測技協として参加登録、各会議に参加)
UAS (無人飛行システム) 測量調査協議会	(測量関係機関による共催)
電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会	(測量関係機関による共催)
「測量の日」実行委員会	(測量関係機関による共催)
地図展推進協議会	(測量関係機関による共催)

#### 《共同研究・受託研究》

- ・国土地理院等公的機関との共同研究や業務受託

#### (イ) 技術普及

##### 《情報の共有》

- ・測技協キャビネットを活用し、自主研究成果、外部委員会活動等で得られた情報の共有

##### 《技術発表会の開催》

- ・第41回測量調査技術発表会を8月2日に開催(会員外からも参加募集)

##### 《セミナー・講演会等の開催》

- ・地理空間計測・活用技術セミナーを開催(さいたま市大宮区)
- ・地区事業委員会に併設の講演会・セミナー・講習会等
- ・技術委員会や事業委員会の活動において、地域の会員の意見を反映した企画を立案し実施
- ・他の団体とのセミナー共催

##### 《人材育成の支援》

- ・外部の研修会・講習会等に講師を派遣
- ・技術部会の地方開催に併設する研究会・勉強会を開催

##### 《G空間EXPO2019・地理空間情報フォーラムの開催》

- ・測量4団体による地理空間情報フォーラムを共催

##### 《機関誌の発行・図書出版・Webサイト》

- ・『先端測量技術』112号・113号を編集・発行
- ・『令和元年度版積算ハンドブック』等、測量調査技術に関する普及書の編纂
- ・Webサイトからの情報発信

##### 《CPD証明書の発行》

- ・測量、設計CPD学習プログラム認定申請を行う

#### (ウ) 地理情報の標準化

##### 《ISO/TC 211国内審議団体の活動》

- ・国内委員会を3回・幹事会を4回開催
- ・ISO / TC211第49総会を、大宮ソニックシティ(さいたま市大宮区)で開催

##### 《地理情報JIS原案作成委員会等の活動》

- ・地理情報JIS原案作成委員会・分科会の継続開催

## 《地理情報標準の普及》

- 地理情報標準の普及活動

## (工) 地理情報標準認定資格

## 《地理情報標準認定資格 (S-GI-Cert) の運営》

- 地理情報標準講習・試験の実施

初級技術者講習・試験	7月6日に全国5会場（仙台、東京、名古屋、大阪、福岡）で開催
中級技術者講習・試験	10月24日～26日に東京会場、大阪会場で開催
上級技術者試験	5月26日に東京会場で開催

- 資格の浸透、活用の促進
- 受講・受験者の獲得
- 資格更新に対応した運営システムの改良

## (オ) 品質検定

## 《測量成果検定》

- 依頼者数及び検定事業量の拡大
- 検定員の品質検査技術のスキルアップ、依頼者からの信頼を確保・向上

## 《品質向上講習会》

- 検定作業で得た知見に基づく品質向上講習会等の開催

## (カ) 災害時緊急撮影

## 《災害時緊急撮影等》

- 緊急撮影等の協定
  - ・ 国土地理院（緊急撮影、緊急レーザ測定の協定）
  - ・ 東北地方整備局・中部地方整備局・近畿地方整備局・中国地方整備局・四国地方整備局（撮影・レーザ測定・衛星撮影の協定）
  - ・ 国土技術政策総合研究所（国内外の衛星画像提供協定）
  - ・ 中日本高速道路八王子支社（撮影・レーザ測定・衛星撮影の協定）

## (キ) 表彰

第41回測量調査技術発表会において、優秀論文並びに優秀発表の表彰を行う。

## 2. 法人管理

## (1) 地域との交流と会員の拡大

地域会員との情報交換・意見交換を行い、協会運営や提言活動に反映するとともに、公益目的事業の紹介等の広報活動も積極的に展開し、新規会員の獲得を目指す。

## (2) 40周年記念事業

前身の財団法人日本測量調査技術協会が昭和55年2月20日に認可されてから、平成31年2月20日をもって40年目に入り、平成32年2月20日をもって40周年となることから、『40周年記念誌（仮称）』の編纂に着手するとともに、記念行事を企画立案する。

以上